

お金で「しあわせ」は買えるか？（経済と幸福度）

伊勢です、

最近、会う人全員に
こんな事を言われるようになった。

=====

今が一番、幸せそう

=====

今までは、どちらかという
似たような言葉だが
周りからこんな事をよく言われていた。

「成功していますね」

似ているようで、少し
ニュアンスが違う言葉だと思う。

あなたなら、周りの人に
どちらを言われたいだろうか？

「今が一番、幸せそう」

「成功していますね」

、、、

**「幸せ」と「成功」は
同時に、叶うものなのだろうか？**

その答えは、また後で話すとして
少し最近の話をしてみる。

...

1年半前に、沖縄に引っ越した。

20年過ごした東京、
会社の事務所が、今も置かれている東京。

そこを離れ、遠く離れた（とはいえ海外ではない）
沖縄へと移り住んでみた。

それまでは、仕事の関係で
人に会う機会が、非常に多かった。

1ヶ月間で、多い時は
会食が25日くらい入っていた。

それくらい、仕事で
人に会う時間が多かった。

いや、それは、真実ではない。

仕事関係の人に会う機会が
多かった最大の理由は、

『近いから』

だったと、今では思う。

本当に会って話す必要がある話ばかりを
していたわけではなかった。

「会わなくても成立できる」
「会って話すほどの話ではない」

そういう次元の話でも
「近いから、とりあえず会う」が習慣だった。

それが、沖縄に移った事で
一気にゼロになってしまった。

そうしてぼくの生活は、激変した。

今の状態について、周りの人から
言われている事がある。

=====
好きな場所で、好きな人と暮らし
ストレスなく仕事をしている
=====

ように見えるのだそうだ。

10年以上前から付き合いがある人ほど
そんな感想をくれる。

実際、ぼくの実感で
どうなのかと言えば、

=====

過去最高にしあわせ

=====

だと、自分でも思う。

何しろ毎日、
「裸で、海に入れる」のだ。

これが、本当に幸せで、三つ星レストランで
食事をして、高級ワインを飲むより
100倍幸福度が高いのは、間違いない。

「成功」のイメージに近いのは
「三つ星レストランでワイン」かもしれない。

しかし、実際に経験して
「幸せ」を感じるのは「全裸で海」なのだ。

果たして「成功」と「しあわせ」は
比例する関係にあるのだろうか？

それは1つの神秘かもしれない。

さて、今の自分について
好きな場所で、好きな人と、好きな事をして
生きられているのは、事実だ。

振り返ってみると、10年前は

=====

自分がどうしたら、幸せになれるか？

=====

それがわからずに、ただ走ったり
迷ったりしていた。

だから、10年くらい
自分が幸せになれるスタイルを模索していた。

今になって振り返れば
ずいぶん遠回りもしてしまった。

そして、ようやく、やっと、
自分の人生がしっくりくるようになってきた。

この10年間は、自分が幸せになれる
スタイルを確立するために
必要な時間だったのかもしれない。

遠回りも、してみなければ
「何が幸せか？」は理解できなかった。

ただ、10年前も自由ではあった。

時間にも、場所にも縛られず
世界中を飛び回っていた。

世界40カ国以上を訪れ、
行く場所がなくなり、
わざわざ南極にまで行ったりもした。

けれど、まだ何かに縛られている
感覚があった。

**「自分自身がどんな人間か」
も、ほとんどわかっていなかった。**

だから一通り、成功者が
やっていそうな事は全て体験してみた。

全ていい経験だったけれど
体験すればするほど、
迷子になっていったような気がする。

やがて、

「自分がどんな人間か？」
「何に幸せを感じるのか？」

が、ようやくとわかってきて、
今のスタイルに落ち着いた。

自分のスタイルを確立するには
両手いっぱいに抱えていたいろんなものを
一度、全て降ろす必要があった。

その決断は、ちょっとだけ勇気が必要だった。

ぼくには、タワーマンションも、シャンパンも
高級レストランも、六本木も
たくさんの社員も、有名な取引先も、著名な人脈も、

特に、いらなかった。

今となっては、いい思い出で楽しかったけれど
「もう一度欲しい」とは思わない。

それよりも、海に入ること、自然に囲まれていること、
大切な人といつも一緒にいること、

他人の評価は関係なく、情熱を持って
自分がやりたいと思える仕事に集中できること、

そっちの方が、ぼくにとっては
ずっと価値が高かった。

誰からも評価されないとしても
今の生活と仕事を選ぶ自分がある。

参考になるかはわからないけれど
幸せへの道とは、結局は、

=====
自分のスタイルを確立する
=====

これしかないように思う。

「成功」と「幸せ」の関係性とか特に何の意味もないと思っている。

富や名声や、たくさん的高级品は本当の意味で、ぼくらを満たしてはくれない。

本当の幸せを、感じさせてはくれない。

では、何が幸せにしてくれるかと言えば「自分のスタイルを確立する事」ではないかと思う。

自分が満たされるカギを知っているのは自分しかいないからだ。

それが、走り続け、迷い続けた10年間を生きてきた感想だ。

でも、こんな話を聞かされても人によっては、

「はるか遠い世界の話」

と感じてしまう人もいるかもしれない。

そう思う人もいるかもしれないが「そうじゃない」と伝えたい。

なぜなら最近、このような思いを感じているのは、ぼくだけではないからだ。

うれしい事に、ぼくの周りでは自分のスタイルを確立して幸せになっている人が、どんどん増えている。

ついこの間も、3日間で9人の人とズームをしたのだけれど、別々にひとりひとりと話をしたのに、

9人全員が同じ事を言っていたのだ。

それは、9人全員が自分のスタイルを

確立し始めていたという事だった。

しかも多くの人々が、わずか1年でだ。

...

今の時代の流れにおいて

=====

これまでの1年、これからの1年

=====

というのは、本当に
大きな分岐点に来ていると感じる。

これまでの1年で、人生を
大きく変えた人たちが大勢いた。

そして、この先の1年でも
人生を変えられる人が大勢いる。

「なぜ、この1年が変わり目だったのか？」

「これから1年で、何が変わるのか？」

それについては、ぼくの感覚だけでなく
経済面で、根拠となるデータもいくつかある。

これから、とても興味深い事が始まるのだが
長くなってしまったので、次回話をしたい。

それを活用すれば、この先
あなた自身も、

「成功していますね」

と言われる機会も出てくるだろうし
同時に、

「今が一番幸せそう」

と自他ともに認める
過去最高の自分になれると思う。

そんな大きな時代の波について
これから話していきたい。

「こんな時代」と思う人も多い世の中だが
「希望は常にある事」を示せると思う。

とにかく、楽しみにしてほしい。

またメールしますね。

伊勢隆一郎